



開催日	令和6年8月25日(日)	行政区	大福田	参加人数	12名
時間	午前9時30分～10時30分	関係機関	五霞土地改良区、茨城むつみ農協五霞支店、 農地中間管理機構、茨城県県西農林事務所企画調整課		

当日出た意見

- ・貸している農地が返されないか心配。
- ・後継者がいない。
- ・宅地付きの小規模の畑は、どうしたらよいのか？
- ・遊休農地が大福田地区でも増えてきている。(枯れた草地でボヤでもあったら大変)
- ・担い手の高齢化や法人農家を含む担い手の受けられるキャパが、もう限界に近いのではないか。
- ・農地中間管理機構もすべての農地を借り受けしてくれる訳ではないだろうから、地域でどうするか策を練る必要がある。
- ・農地の隣地同士／家庭内／地域での話し合いを活発に行う必要がある。
- ・地域として品種や作物を変えるなど、儲かる農業や有機農業を推進するのもよいのではないか。
- ・段階的に担い手に集めていき、施策等を活用して、農地の大規模化や集約を進めていく必要がある。

当日の様子

